

# かかみがはらの埋文

平成 18 年度

各務原市埋蔵文化財調査センター一年報 第 15 号

## 埋蔵文化財発掘調査

### 第二次山田寺跡範囲確認調査



調査期間

8月～12月

山田寺跡は、7世紀後半に造られた市内で最も古い寺院遺跡の一つです。昨年度から、山田寺跡の範囲や規模を調査するために3年計画の発掘調査に着手し、今年度は第二次範囲確認調査を行いました。

今年度の調査では、山田寺跡の西側境界に相当すると思われる、幅1.6m・深さ90cmの南北に走る溝を検出しました。この溝は、最初に造られた後に2度の掘り直しが行われており、このことは、山田寺が何回か改修工事を行っていたことを意味すると思われます。

また、塔心礎が出土したと伝承される地点では、基壇の痕跡を確認しました。この基壇の周辺は、大きく削平されるなどして残存状況は良くありませんが、基壇遺構が見つかったことは山田寺の伽藍配置を研究するための重要なデータになると思われます。

第二次調査は限定された場所と面積の調査にも関わらず、大きな成果をあげることができました。来年度の第三次調査では、山田寺跡の東側を中心に実施する予定です。

※出土した遺物の一部は、発掘調査速報展として現在公開中です。

## 第二次山田寺跡範囲確認調査 出土遺物

出土遺物は、古代瓦を主とする約5,000点で、平瓦や丸瓦をはじめ、ふくべんれんげもんのみまるがわら複弁蓮華文軒丸瓦やじゅうこもんのみひらがわら重弧文軒平瓦、須恵器や磚などが含まれています。

その他、せいどうせい青銅製の風招ふうしょうが出土しました。この表面にはきび錆の下に金箔が見える部分があり、全面に施されていると思われます。



軒丸瓦・軒平瓦



風招

## 西洞山古墳群B地区 緊急発掘調査

現在、工場拡張事業に伴う西洞山古墳群にしほらやまの緊急発掘調査を行っています。これまでに、円墳2基が確認されています。



## TOPICS

### ●補強作業ほきょう

土器の一部が欠けているところを補強する作業



補強剤



写真1



写真2

## 出土遺物整理作業

・広畑野口遺跡（蘇原野口町・新栄町）

報告書を刊行しました。

・熊田山北古墳群（蘇原東島町）

平成9・10年度に発掘調査した遺跡です。古墳から出土した1,700点以上のガラス小玉の分類や実測を行いました。

## 発掘調査報告書・リーフレット刊行

・45号『広畑野口遺跡A地区発掘調査報告書』

市道拡幅のため、平成14年度に発掘調査しました。「美濃国」刻印須恵器が11点、他に畿内系土師器も出土しました。

・リーフレット「広畑野口遺跡A・B地区」

平成15年度に実施したB地区の発掘成果も合わせて、広畑野口遺跡を解説しました。

補強したい部分の裏側を水で湿らせ、補強剤を入れます（写真1）。

少し乾かした後、余分な補強剤を取って均します（写真2）。この時、乾燥しすぎて硬くなった補強剤は、ナイフなどを使って削ります。

同様に表側の部分も整え、乾燥したら作業完了です。

木曾川学歴史講座  
第8回 かかみ野古代史紀行

かかみ野古代史紀行  
講義録2～7  
好評頒布中 各500円

テーマ：古代の美濃国と各務郡

- 10月24日「各務原の寺々と豪族たち」  
三重大学名誉教授 八賀晋氏
- 11月2日「美濃国府と国分寺」  
垂井町教育委員会 中川尚子氏
- 11月9日「『武義郡』と『弥勒寺』」  
関市教育委員会 田中弘志氏
- 11月15日「複弁蓮華文軒丸瓦の編年」  
岐阜市歴史博物館 土山公仁氏
- 11月22日「瓦の語る美濃国と各務郡」  
早稲田大学比較考古学研究所 小川貴司氏



講座のようす  
(第3回 田中氏)

体験講座

出土遺物整理作業



センターでは初めて、出土遺物の「整理作業体験講座」を行い、受講者に昨年度の第一次山田寺跡発掘調査で出土した瓦などの水洗いと、注記の作業をしていただきました。

普段、展示室などでしか目にすることのない遺物に直接接触れ、考古学をより身近に感じてもらえたようです。

いずれの作業も、整理員の説明に注意深く耳を傾け、興味を持って取り組んでいただきました。

火おこし・勾玉づくり

夏休み期間中の毎週火・金曜日に、「火おこし・勾玉づくり講座」を炉畑遺跡で行いました。

火おこしは、マイギリ式の道具を使っての作業でした。火種を作ることができず苦戦していましたが、多くの参加者が途中で諦めることなく挑戦していました。

勾玉づくりは、クラフトストーンを使い、サンドペーパーで形を作りました。なかなか思うような形にはなりませんでしたが、最後には納得のいく仕上がりとなり、子どもたちには夏休みの良い思い出となったようです。



## 職場体験の受入れ

今年、中学校・高等学校から18名の生徒を受入れました。山田寺跡発掘作業中の現場や出土遺物の水洗い・注記、縄文土器たぐほんの拓本作業を体験していただきました。

イメージしていた仕事内容と異なり、細かい作業が多く、集中することが大変でしたが、整理作業の重要性や遺物などの文化財の大切さを学び、最後まで興味を持って取り組めました。



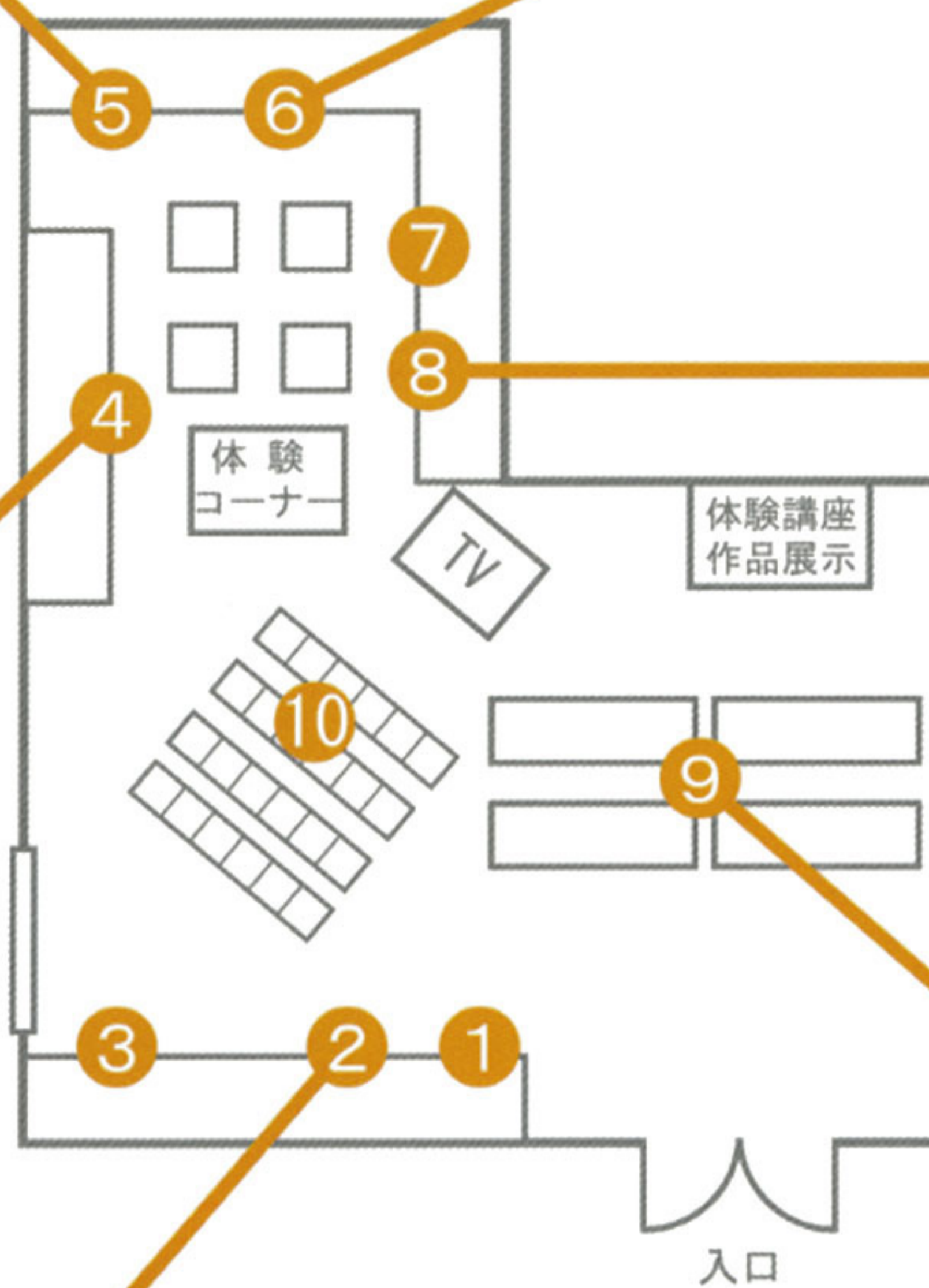
## 山田寺跡発掘調査



出土遺物水洗い

## 常設展リニューアル

常設展の展示替えを行いました。時代区分を明確にし、各時代を代表する遺跡の遺物を分かりやすく展示しています。



### ●常設展示

- ① 旧石器時代
- ② 縄文時代
- ③ 弥生時代
- ④ 古墳時代
- ⑤ 飛鳥・白鳳時代
- ⑥ 奈良・平安時代
- ⑦ 中世
- ⑧ 近世

### ●特別展示・その他

- ⑨ 企画展・速報展
- ⑩ ビデオコーナー



「かかみがはらの埋文」第15号 平成19年3月発行  
 各務原市埋蔵文化財調査センター  
 〒504-0911 岐阜県各務原市那加門前町3-1-3  
 各務原市中央図書館3F  
 TEL 058(383)1123 FAX 058(371)1145  
<http://www.city.kakamigahara.lg.jp/maibun>